

看護職員募集案内 作成のポイント

ツールの作成目的

- これまで、介護施設における職員の確保・定着の取組みは、人数の多い介護職員を対象としたものが中心となる傾向がありました。介護職員に比べて人数が少ない看護職員については、確保・定着に課題を抱えていると認識されながらも、コストや費用対効果の問題から、募集案内を作成する施設は一般的とは言えません。
- 介護施設における看護職員の確保は重要な課題です。施設において、作成の手間やコスト負担をかけずに作成できる看護職員募集のための雛形を作成し広く提供することが有用であると考えられます。
- 募集案内を施設内で作成する過程では、部門や職種を越えたコミュニケーションが喚起され、よりよい組織文化の醸成を図る効果も期待されます。
- 今回作成した雛形は看護職員案内として必要な基本的な枠組みを用意しており、その内容は各施設が自由に記載できるようにしています。印刷配布による活用のほか、施設・法人サイトからのダウンロードにも活用することが可能です。

ツールの概要

- 雛形に盛り込まれている項目の全てを使う必要はなく、各施設の状況に応じて項目を削除・変更・追加して構いません。その他、記載内容はもちろん、写真の選び方やキャッチコピー、イラストなど、施設のよさが伝わるよう創意工夫してください。
- 作成に役立つ著作権フリーのイラスト集を用意していますのでぜひ活用してください。
- 作成に当たっては、特に次のような点に留意することが効果的と考えられます。

- ・介護施設への入職を検討する看護職が知りたいこととして、1) 施設における看護職員の業務内容、2) 施設での働き方、3) キャリア形成、4) 職場の雰囲気や人間関係などが挙げられます。
- ・医療機関での業務を中心に勉強あるいは経験してきた看護職にとっては、介護施設における看護がどのようなものかの具体的なイメージを持つことが最初のハードルとなります。また、適切な業務イメージを持たずに就職してしまった場合、入職した後で医療機関での業務とのギャップに悩んでしまうこともありえます。業務内容や仕事の魅力を具体的に伝えるようにするとよいでしょう。
- ・介護施設に入職する看護職の多くは一定のキャリアを持ち、仕事と家庭の両立が必要な年齢層です。業務内容だけでなく、私生活との両立可能性やワーク・ライフ・バランスに関する情報も記載しましょう。
- ・入職後のキャリアパスや教育研修など、成長の機会が用意されていることを伝えましょう。
- ・施設での普段の生活のひとコマなど、職場の雰囲気が伝わるような記載もあるとよいでしょう。

【資料表題】

表題では、他の職種と並行して募集するのではなく、「看護職員」の募集を行っていることを明確化すると訴求力がアップするようです。

【表紙デザイン】

施設の写真や日常の1コマの写真などを用いて、実際の職場の雰囲気が伝わるような工夫をしてみてください。

【採用に関するお問合せ先】

採用にあたっての連絡先等を記載してください。各項目で記載しきれなかった法人・施設のPRを行ってください。

【福利厚生・ワーク・ライフ・バランスに関する取組など】

福利厚生の内容や仕事と家庭の両立支援策に関する情報もおススメします。施設内保育所の有無や短時間勤務制度などを記載することも有効です。時間制約のある働き方が必要な方々には特に注目される項目となるため、用意している施策はすべて記載するようにしましょう。

社会福祉法人●●●●会
■■■■■苑

私たちと一緒に働きませんか？
～看護職員募集のご案内～



Sample

施設概要

私たちの施設はこんなところ！

●法人・施設概要

法人概要 本社所在地 ●●●●県 ○名 従業員数 ○名 うち看護職員 ○名 事業所数 ■■■	施設概要 所在地 ●●●●市 ○名 従業員数 ○名 (うち看護職員 ○名) 入居者数 ○名
--	---

●法人・施設概要

働き方に関する指標	平成●●年●●月時点の実績
年次有給休暇取得率	XX%
平均所定外労働時間(月間)	ZZ時間
介護職一人当たり夜勤回数	A回/月
看護職オンコール対応回数	B回/月

●採用に関するお問合せ先

問合せ先: _____

連絡先 TEL: 00-0000-0000 FAX00-0000-0000

e-mail: aaaaaaa@bbb.co.jp

担当者名: _____

●福利厚生・ワーク・ライフ・バランスに関する取組など

- ☘ 社会保険.....●
- ☘ 休暇制度.....●
- ☘ 家賃補助.....●
- ☘ 育児・介護休業制度.....●
- ☘ 短時間勤務制度.....●

【基礎データ】

平成25年度に実施した調査*では介護施設に入職する看護職員の多くが家庭と仕事の両立を求めていることが分かっています。家庭と両立可能であることをここで積極的にアピールしましょう。

*平成25年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「介護領域における看護職員の確保に関する調査研究事業」



【施設の方針・理念】

法人や施設の方針・理念等を記載します。


施設がどのような考え方に基づいて運営されているのか、地域との関係をどのように築いているのか、利用者・家族との関係や職員の処遇に対する考え方等、施設運営の基礎になる考え方を明示しましょう。

【職場紹介 (看護職員より)】

実際のパンフレットの例では看護部長などのキャリアの長い看護職員が自身のこれまでのキャリアとライフイベントの双方を振り返りながら、自身の職場を紹介する方法がとられています。


看護職員募集のご案内

こんな期待に応える施設です


 【施設長】
●●●●
■職歴
【仕事における座右の銘】
【趣味・家族構成等】

【当該法人・施設における看護及び介護方針】
【当該法人・施設の経営方針】
【当該法人・施設における利用者・家族へのサービス提供理念】
【当該法人・施設における職員に対する考え方・期待】
【当該法人・施設で働くことの魅力】

どんな職場？

 【看護部】 部長
●●●●
■職歴
【仕事における座右の銘】
【趣味・家族構成等】

【当該施設における看護及び介護方針(看護師の立場から)】
【施設と病院の看護の違い(当該施設において看護職に期待されること)】
【(ターゲット層にあわせ)子育て中の看護職の有無や管理職としての配慮等】
【自身のキャリア形成の経験談(介護領域への進出、家庭との両立、マネジメントの苦労等)】
【当該施設で働くことの魅力】

 【採用担当・人事】
●●●●

【施設と病院の看護の違い(採用・人事の立場から)】
【当該施設の看護理念】
【日々の業務】
【施設で働くことの魅力】
【介護施設におけるチーム】
【看護職へのバックアップ体制(医師・医療機関との連携状況など)】
【看護職の教育研修機会・キャリアパス】⇒【上記の活用実績】
【ワーク・ライフ・バランス施策】⇒【上記の活用実績】
【求める人物像】
【転職検討者へのメッセージ】

1

【採用担当者から(求める人材像など)】

採用担当者から、看護職員の募集に対する施設の考え方を記載します。

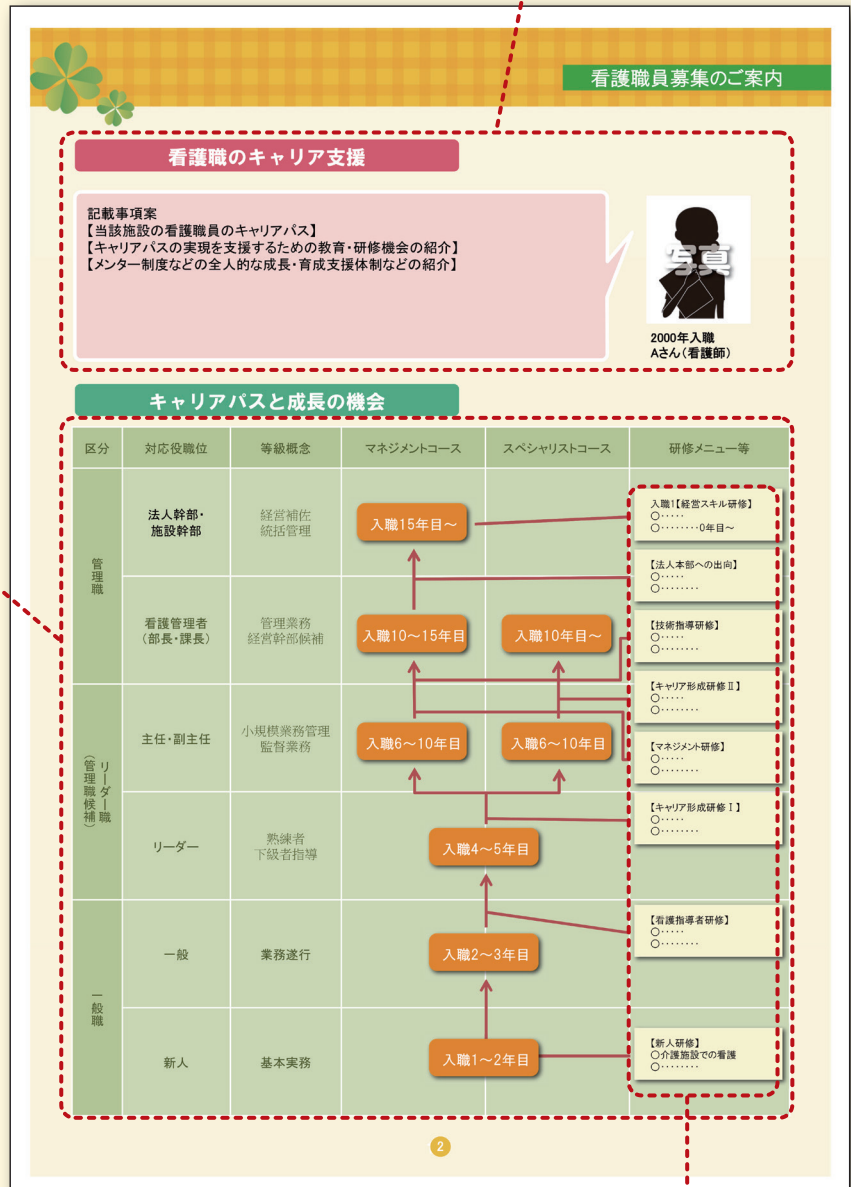
介護施設での仕事の実態や魅力、難しさ等も記載すると応募者により安心感を与えます。また、ワーク・ライフ・バランスの状況など、就労環境についても解説するようにしましょう。

【看護職のキャリア支援】

施設における看護職のキャリアパスや能力開発、定着に向けた取り組みを紹介します。
施設の看護職員としての成長やキャリアアップについて具体的な情報を伝えることで、長く働く意欲のある人材にアピールできます。

【キャリアパス】

施設における看護職のキャリアパスを模式的に示します。
看護職としてどのようなキャリアが選択できるのかを示し、将来のビジョンを持てるよう情報を提供します。



【キャリアと教育機会の連動】

看護職のキャリアラダーの各ポイントに、職務に応じた知識やスキルを得るための研修等の教育機会を配し、施設における成長の機会が用意されていることをアピールします。



【看護職から見た職場】

実際に職員として働いている看護職の声を掲載します。特に、なぜ介護施設でのキャリアを選択したのか、介護施設で働くことの魅力やメリット、家庭生活との両立状況などにも触れるようにしましょう。その他、休日の過ごし方や研修・学会等の研鑽の機会などを紹介することで、施設で働くイメージに広がりを持たせることができます。

【入職パターンに応じた事例選定】

地域の状況や人材獲得で競合する施設の有無などに応じて、「新卒」、「医療機関で稼働中看護士の転職」「潜在看護士の掘り起こし」「他の介護施設からの転職」など、ターゲットとする人材像が変化すると思われます。ターゲット層に合わせた事例紹介を行うようにしましょう。


【看護職の仕事紹介】

看護職が担う仕事を紹介します。勤務体制や一日の流れ、看護職に求められる職能上の役割等を記載します。

看護職員募集のご案内

看護職から見た職場

- 【前職と転職を考えたきっかけ・理由】
- 【転職に際して介護施設は念頭にあったか】
- 【なぜ介護施設に転職したのか(考えが変わったか)】
- 【日常業務について】
- 【転職してみた感想(看護職としてやりがいを感じる瞬間)】
- 【仕事上の不安の払拭方法】
- 【プライベートとの両立状況】
- 【今後のキャリアパス】
- 【未来の同僚に一言】




2002年入職
Bさん(看護師)

看護職の仕事紹介

記載事項案

- 【当該施設の看護職員の勤務体制】
- 【当該施設の一日の流れ】
- 【当該施設で看護師が求められる専門性や判断内容等】



2012年入職
Cさん(看護師)

私たちの仕事

Aさんの事例

- 【入居の経緯】
- ・どのような経緯で入居に至ったか。
- 【状態像】
- ・既往症等、介護にあたって医療的なケア・留意が必要な事項
- 【ケア・看護職として】
- ・介護計画、看護職としての関与
- ・看護職として担う仕事・責任
- 【ご利用者とのエピソード】
- ・ご利用者との間のエピソード、看護職としてやりがいを感じた瞬間

写真

写真

3

【ケアの事例】

看護職員が大切にしている価値や強みを伝えます。看護職としてケアにあたっている事例を通して、具体的などのような利用者、どのようなサービスを提供しているのか、その中で看護職はどのような役割を担っているのかを具体的に示します。

また、看護職として、ケア提供者として大切にしている思いや利用者とのエピソード、経験などを写真等とともにまとめ、介護施設で働くことの意味を伝えます。



看護職員募集案内
作成のポイント